

視察調査・研修会等報告書

令和4年5月30日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長
福田洋一

様

議員氏名(渡邊一郎)



研修・視察日時	令和4年5月16日
研修会場・視察先	・青森県八戸市役所
研修名・視察目的	・ハブブックセンターについて
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	・松橋 知(八戸市議会副議長) ・長畑真司(八戸市議会事務局総務調査課主任) ・青巻多信朝(ハブブックセンター所長)
参加議員(同行者)	・関 良平・小川 直・福田洋一・篠崎佳え ・福田幸平・岡田 裕・高橋 菜
調査概要	<p>(1) 設置までの経緯は…(前市長の公約であり、本のもちろみ の政策施策としてスタートした)</p> <p>(2) 運営に係る経費は…(年間89,000千円の収支で、 一般財源74,000千円、費徴長上10,000千円、その他運営)</p> <p>(3) 民間事業者との連携は…(市内の民間書店11店舗が 協力～競合はしていないように努めている)</p> <p>(4) 中心市街地活性化への寄与は…(6年目をむかえ、子ども から大人まで各種団体の協力を、来場者が増加して喜んでいる)</p> <p>(5) 今後の展望は…(各種事業の検証を行い、改善を図る)</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>本を読んだ人を目指す、本を書く人を目指す。 本でまちを盛り上げる事は、素晴らしい事であるので。 小山市では、図書館とタイアップして、この様な 各種事業を展開する事で、少しでも多くの市民が 本に親しめるよう進めたい。</p>

視察調査・研修会等報告書

令和 4 年 5 月 30 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長

様

福田 洋一

議員氏名(渡邊 一郎)

研修・視察日時	令和4年5月17日
研修会場・視察先	・茨城県栗原市
研修名・視察目的	・移住・定住促進について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	・佐藤千昭(栗原市議会議長) ・国井 浩(議会事務局次長)・津田有合(議会事務局次長) ・栗原 聡(定住戦略係長)・佐藤理香(定住戦略主管)
参加議員(同行者)	・奥 良平・小川 直・福田洋一・森崎佳之 ・福田幸平・岡田 裕・高橋 栄
調査概要	(1) 移住に向けて各種支援制度の内容は…(若者定住促進 助成上限20万円、新婚生活応援貸付助成上限1万円等々) (2) 住みたい田舎ベストライフ2021東北1位に輝いた取組みは… (移住定住サポート事業、空き家バンク日と8年単年の取組E等E) (3) 仙台くりはらオフィスの概要と成果は… (若者層をターゲットに移住ありまごは日く、 つばかりの場のため、東京のくりはらオフィスと 連携して開設した)
市政の課題等に対し どのように参考になるか 所感等	小山市でも、同じ様には各種取組みを行っているが、栗原市では、これらの取組みを市民 地域、行政の3つのチーム力で補完 し合っている。2022年3月末現在、28/組727人の 移住者実績がある。 小山市でも、チーム力を生かして対策を 進めたい。

視察調査・研修会等報告書

令和 4 年 5 月 30 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員
福田洋一

様

議員氏名(渡邊 一郎)

研修視察日時	令和4年5月18日
研修会場・視察先	茨城県東松島市
研修名・視察目的	SDGs未来都市について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	・小野幸男(東松島市議会副議長)・着藤友志(同議会事務部長) ・大槻 敦(SDGs推進室長)・成澤史浩(SDGs推進係長) ・滝美裕介(東松島市まちづくり協議会代表理事)
参加職員(同行者)	・関 良平 ・小川 直 ・篠崎佳之 ・福田洋一 ・岡田 裕 ・高橋 栄
調査概要	① SDGs未来都市選定の経緯は・・・ (震災からの復興と環境未来都市への構想のため 2021年4月からSDGsの取組を開始した) ② 震災復興との関連は・・・ (復興まちづくり計画と環境未来都市構想の2本の 計画を同時に進行させ、震災からのつながりのある市民 企業、自治団体との連携を近めている) ※ スマート防災エコタウンを視察 (震災の教訓を生かし、電力の供給がストップしても自立 が出来るよう太陽光発電による分散型地域エネルギー自立都市 を造った)
市政の課題等に対し どのように参考になるか 所感等	エコタウンとして、85戸の災害公営住宅を建て、 その周辺の公共施設や福祉施設に対して 太陽光発電と蓄電池を備え、災害時でも対応 出来る地域消費電力に努めている。 小山市において、災害に備えて、この様な 計画を必要と思われ、参考にしたい。

視察調査・研修会等報告書

令和 4 年 7 月 18 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋 様

議員氏名(派 遣 一 部)



研修・視察日時	令和4年7月18日
研修会場・視察先	福岡県北九州市
研修名・視察目的	介護ロボット導入促進事業について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	北九州市保健福祉局長 佐藤 浩二 氏 次長 堀 江 史 将
参加議員(同行者)	岡 田 洋 貴 氏、小川 裕 彦 氏、福田 洋 氏、藤 野 浩 二 氏、藤 田 洋 貴 氏、岡 田 洋 貴 氏
調査概要	<p>(1) 事業の概要について 令和3年度は5,650万円の手当(旧3,000万円同前増額)を受け、7人対峙型、特別養護老人ホームでスタート。 介護ロボットは、介護現場の業務に活用されるが、コストが高いため、普及が難しい。 北九州モデルとして、人手不足解消のため、夜間におけるセンサーによる居室見守りを行い、業務時間の改善を図る。</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか 所感等	<p>人手不足の解消のため、北九州モデルの内容を参考に、センサーによる夜間見守り導入し、人手不足の解消を図る事は良いと感じる。</p>

視察調査・研修会等報告書

令和 4 年 7 月 14 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名(渡邊 - 郎)



研修・視察日時	令和4年7月14日
研修会場・視察先	・ 山口県山口市
研修名・視察目的	・ 山口市産業交流拠点施設について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	・ 山口市商工振興部副部長と産業振興課 新産業支取担当 副支幹 谷野 早平
参加議員(同行者)	・ 陶、小川、福田(洋)、篠崎、長井、福田(幸) ・ 岡田、高橋
調査概要	<p>(1) 産業交流拠点施設整備に係る方針及び目的について その市所収と郡市核と位置付け、新山口駅北地区を 重点エリア整備に向け、メインホール2000人収容が可能な変型の ホールを中心に、多機能複合施設を計画し、昨年7月にホ-72 にて。</p> <p>(2) 整備費用(国・県の補助金等)の内訳について 国費1087,832千円、起債5934.100千円、一般財源・基金3986.169千円</p> <p>(3) 多目的ホール等の公共施設の運営主体について 車庫、維持管理は、指定管理者制度で、費用は3億4千万円。</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか 所感等	<p>小山市と今後課題と対応策を、文化と一体の 建設費の半額について 駅東周辺の交流拠点 整備において、参考になった。</p>

視察調査・研修会等報告書

令和 4 年 7 月 15 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋 様

議員氏名(渡邊 - 洋)



<p>研修・視察日時</p>	<p>令和 4 年 7 月 15 日</p>
<p>研修会場・視察先</p>	<p>岡山県岡山市</p>
<p>研修名・視察目的</p>	<p>SDGs 未来都市及び ESD の取り組み状況について</p>
<p>応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載</p>	<p>岡山市市民協働局市民協働部 SDGs・ESD 推進課 課長 補佐 水谷 宗平</p>
<p>参加議員(同行者)</p>	<p>岡、小川、福田(洋)、佐野、荒井、福田(幸) 岡田、馬場</p>
<p>調査概要</p>	<p>1) 「SDGs 未来都市」に認定された経緯について 2018年に、健康づくりの取組で、認定された。</p> <p>2) 2030年の取組べき姿及び SDGs 達成に向けた取組について 推進本部を設け、各種基本計画に反映させ、 都市間連携、産学官連携、2 普及啓発事業を行っている。</p> <p>3) SDGs と ESD との関係について ESD は、持続可能な社会の担い手と育成教育 の実現を目指すものであり、本館に取り組みたい事業 そのための組織を活用して進めたい。</p>
<p>市政の課題等に対し どのように参画になるか 所感等</p>	<p>SDGs の取組は、市域全体での取組が必要 であり、市役所全体はもちろんだが、 さらには市民、多様な組織の参加が必要 であり、推進に力ける組織を立ち上げ進め たい。</p>

視察調査・研修会等報告書

令和5年1月6日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長

様



議員氏名(渡邊 一郎)

<p>研修・視察日時</p>	<p>令和5年1月6日</p>
<p>研修会場・視察先</p>	<p>・足利市役所</p>
<p>研修名・視察目的</p>	<p>・SDGs あま映きコインランドリー</p>
<p>応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察報告書の記載</p>	<p>・経済部地域産業課 課長 松田 登 候長 山下 秀樹</p>
<p>参加職員(同行者)</p>	<p>・岡・小川・福田(洋)・岡田・荒井 ・福田(幸)・藤崎・渡邊</p>
<p>調査概要</p>	<p>・SDGs達成のため、市内の様々なポイント制度と 統合し、電子地域通貨を導入して3年目になる。 ・システム導入費用は生じないが、システム利用料年500万円 手数料2700円と手数料以外54,000万円のおかっている。 ・メリットは、商店街の活性化であるが、全体の20%程度 1500軒くらいのため、加盟店を増やす事が課題である。</p>
<p>市政の課題等に対し どのように参考になるか 所感等</p>	<p>・小山市の流通商品券の販売を通じて、商店の 活性化を図っているが、マネー化の傾向があり この様な方法での導入を計画して良いと 思う</p>

視察調査・研修会等報告書

令和5年/月/日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長

様



議員氏名(渡 邇 一 郎)

<p>研修・視察日時</p>	<p>令和5年/月/日</p>
<p>研修会場・視察先</p>	<p>・神戸市役所</p>
<p>研修名・視察目的</p>	<p>・イノベーション創出に向けた取組について</p>
<p>応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載</p>	<p>・新産業部長 垣内正雄 ・ 課長 武田 卓</p>
<p>参加議員(同行者)</p>	<p>・ 関・小川・補田(洋)・岡田・蒿中 ・ 補田(幸)・篠崎・渡邈</p>
<p>調査概要</p>	<p>・ 市民の生活を豊かにするため、行政の課題解決のため 2016年からスタートして7年目になる。 ・ フォードを利用して、毎年20社社度と支援事業している。 ・ これまで、衛星データを活用して遊休農地の効率的な把握、 用途許可申請の電子化実証利用、子育てイベント参加 アプリの実証利用等々が行われてきた。</p>
<p>市政の課題等に対し どのように参考になるか 所感等</p>	<p>・ 小山市でも行政の様々な課題に対応するため 民間活力が必要であり、特に申請許可に 行目がある用途許可申請に関心をもち、</p>

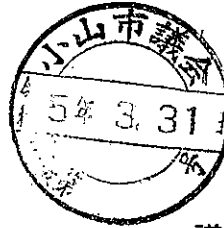
視察調査・研修会等報告書

令和5年/月8日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長

様



議員氏名(渡邊 一郎)

<p>研修・視察日時</p>	<p>令和5年/月8日</p>
<p>研修会場・視察先</p>	<p>・オ・テピア高知図書館</p>
<p>研修名・視察目的</p>	<p>・図書館等複合施設"オ・テピア、KOWA"</p>
<p>応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載</p>	<p>・図書館長 高石敏子 ・ 課長 弘瀬友也 ・ 係長 森 美樹子</p>
<p>参加職員(同行者)</p>	<p>・ 関・小川・福田(洋)・岡田・馬中 ・ 福田(幸)・藤崎・渡邊</p>
<p>調査概要</p>	<p>・ 図書館をメインとした複合施設であり、県と市の共同で運営し、総事業費146億円をかけてオープンした。 ・ 館内には、図書館、音楽館、点字図書館があり、場所を良く、市の5南館3年50月で300万人達成した。 ・ 合築共同運営によるメリットを最大生かし、単独では実現が難しい質、量ともに充実した蔵書とサービスの提供が出来ている。</p>
<p>市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等</p>	<p>・ 小山市でも、図書館に合わせた複合施設を建設し、そのメリットを生かし、全世代の様々な人々が集う交流の場、情報発信拠点施設を目指したい。</p>